

琉球大学×宜野湾市

学生が デザインする まちづくり



宜野湾市HP

琉球大学公開授業(共通教育科目・キャリア関係科目) ニュースレター -第6号-

宜野湾市 -vol.6- お題解決プログラム

⑦ 11/10 (火) 収集した情報の整理

11月10日の第6回講座では、フィールドワーク及び、これまでの授業を振り返り、グループに分かれて「宜野湾市における課題」の抽出を行い全体で共有しました。

受講生からは課題として、

○「普天間高校が近いが学生向けのお店が少ない」「基地の印象が強くて、怖いイメージがある」「雰囲気が暗い。建物が古い。ごちゃごちゃしている。若い人が集まれば明るいイメージになると思う」

○「大山田芋を使っていない」「芸術や文化財など歴史的な資源があるが活用されていない」「名物料理がない」「宜野湾市にしかないコンテンツ」「InstagramやTwitterなど若者向けの情報発信をすれば若い人が集まるのではないか」

○「バラバラで活動している」「地域のキーマンを見つけ、企業やカフェ、地域、行政などと繋げる役割が必要」「ヒルズ通りなど3つの通り会があるが、北谷町のように一括管理がされていないので、統一性に問題がある」

○「駐車場が知られていない」「渋滞、歩きにくい」「坂道が多く、自転車など利用できない」「那覇、浦添、北谷、北中城に行く通過点となっている」などの発表がありました。

次回は、取り組む課題を決め、課題解決策を考えます。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<https://www.city.ginowan.lg.jp/soshiki/kikaku/3/1/2/3/7107.html>

内容

01 フィールドワークで 収集した情報の整理

